

第 129 期

株主のみなさまへ

平成23年 4 月 1 日から
平成24年 3 月31日まで



ISO9001 認証
JQA-1050



ISO14001 認証
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四條町12番8号

株式会社 ロブテックス



新商品

世界市場を見据え、環境にやさしい コードレスリベッター R1B1



環境(省エネ)・操作性・
新デザインを柱に
コードレスリベッターを
フルチェンジ

- ①環境(省エネ) : 一回の充電でリベッティング本数が従来機種種の4倍UP!
- ②操作性 : 独自のモーターレイアウト(PAT.P)により操作性UP!
- ③新デザイン : 喜多俊之氏による、新しいフォルム!

喜多 俊之氏(プロダクトデザイナー)

1969年、イタリアと日本を拠点に制作活動を始め。ヨーロッパや日本のメーカーから、家具、液晶テレビなどの家電、ロボット、家庭日用品に至るまで、分野を超え、多くのヒット商品を生む。作品はニューヨーク近代美術館等、世界のミュージアムに多くコレクションされている。



トピックス ロブゴルフプラザ(ゴルフ練習場) ゴルフショップ改装オープン

2012年4月に1階部分を改装し、ゴルフショップのスペースを広げ、品揃え等を充実いたしました。



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃から温かいご支援をたまわり厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第129期の事業報告をお届けいたしますので、ご高覧たまわりますようお願い申し上げます。

当連結会計年度のわが国経済は東日本大震災の影響による企業活動の停滞という状況からサプライチェーンの復旧や復興需要の高まりなどにより緩やかながら持ち直しの動きが見られましたものの、欧州債務問題に端を発した国際金融不安の高まりや海外経済の減速傾向、急激な円高等により、景気の先行きは極めて不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは企業体質の改善・強化を目指した2011年度から2013年度までの中期経営計画を策定し、その初年度である2011年度の経営スローガンを2010年度に引き続き、「グループ全員一丸となり、変化を恐れず、新たな価値を創造します」とし、各社・各部門・各職位の役割を明確化させ、日々変わりゆく市場ニーズ・ウォンツに即応し、新たな価値を提供し続ける体制を築くことに取り組んでまいりました。その結果、中間経営計画における2011年度業績計画に対しましては、売上高は順調に推移（計画比102.6%）し、利益面では計画を上回りました（営業利益同117.6%、経常利益同140.0%、当期純利益同156.4%）。しかしながら、前年同期に対しましては、金属製品事業における工業用ファスナーの需要案件の減少や人件費の増加を主要因として、売上高は前年同期比0.7%減の54億3千7百万円（前年同期54億7千3百万円）となり、利益面では、営業利益で同4.4%減の4億3千5百万円（同4億5千5百万円）、経常利益で同4.8%減の3億3千6百万円（同3億5千3百万円）となりました。当期純利益は投資有価証券売却益の発生や繰延税金資産の回収可能性の見通しによる税金費用の負担軽減はありましたが、同1.1%減の2億1千9百万円（同2億2千2百万円）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

<金属製品事業>

国内売上におきまして、ハンドツール部門では電設工具の売上回復に加え、東日本大震災の復興需要と見られる万力類の増加もあり、総じて堅調に推移しました。ファスニング部門では新型エアリベッターの投入などによるファスニングツールの売上回復はありましたが、前期に集中的に発生した工業用ファスナーの需要案件数が落ち着きを見せたことにより売上が減少し、切削工具部門では新商品の投入や拡販努力により売上が増加いたしました。海外売上におきましては、ハンドツール部門では韓国向けにおいて拡販努力によりレンチ類やプライヤ類及び電設工具が増加しました。ファスニング部門では新型エアリベッターの投入などの増加要因や東南ア

ジア向けの工業用ファスナーの堅調さはありましたが、東南アジア・欧州向けのハンドリベッターが低調となりました。その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比0.5%減の52億2百万円（前年同期52億2千6百万円）となりました。利益面では経費削減に努めましたが、人件費の増加等により、営業利益は同3.7%減の3億3千9百万円（同3億5千2百万円）となりました。

<レジャーその他事業>

猛暑や寒波、台風などの天候影響により、ゴルフ練習場への入場者数が減少したことに加え、お客様一人当たりの売上高についても低下し、売上高は前年同期比4.8%減の2億3千5百万円（前年同期2億4千7百万円）となり、営業利益は設備のリニューアル費用の発生もあって、同6.9%減の9千5百万円（同期1億2百万円）となりました。

今後の経済情勢は、東日本大震災の復興需要を含めた底堅い内需を背景に緩やかな景気回復が見込まれますものの、雇用・所得環境の先行きの不透明さに加え、円相場の高止まりや原材料の価格の高騰、電力不足などが懸念され、経営環境は依然として予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような見通しの中、当社グループは社是である「繁栄は和にあり 信用は誠実にある」に込められた思いを見つめ直すと共に、企業体質の改善・強化を目指した中期経営計画の2年度目である2012年度の経営スローガンを「グループ全員が自らの使命を果たし一丸となって強い組織をつくります」とし、社員一人ひとりがそれぞれに課せられた使命・役割を着実に、確実に果たしていくことにより、組織の力を強め、真の実力を持った企業グループ体制を築いてまいる所存であります。

次期の見通しといたしましては、平成23年5月13日に公表した中期経営計画における業績計画からの修正は無く、連結売上高で59億2千万円、連結営業利益で5億円、連結経常利益で3億7千万円、連結当期純利益で1億9千万円を見込んでおります。

株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導をたまわりますようお願い申し上げます。

平成24年6月

取締役社長

地引俊爲



社是

繁栄は和にあり 信用は誠実にある

● 基本方針

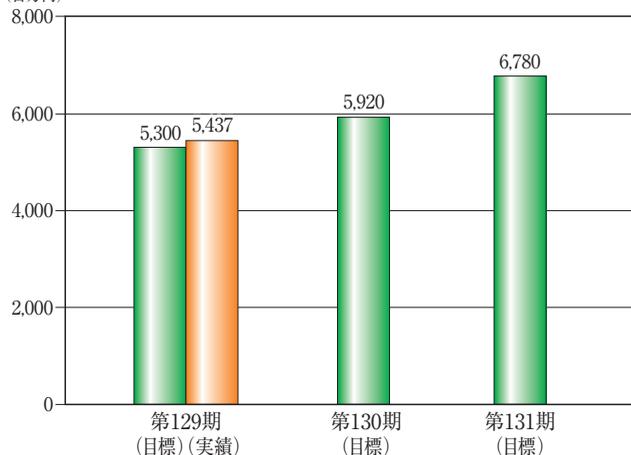
- 1) 商品、サービスの品質維持向上
- 2) 市場の創出
- 3) 適正利益の確保と還元
- 4) 社会的要求への対応
- 5) 人財重視

「不透明な近未来に対してどのように行動するのか」を命題とし、中期経営計画を「メーカーとしての原点に立ち返り、ロブテックスグループ全社員が自らを見直し行動する」、すなわち原点を追求するための「行動計画」と位置付けています。その「行動」をロブテックスグループ全社員だけでなく、今まで、そしてこれからも「エビ」を大切に思って頂ける社外の皆様とともに歩んでいくことでロブスターブランドの価値向上を図りたく、左記の基本方針の実践と業績目標の達成を目指します。

● 連結業績目標・実績

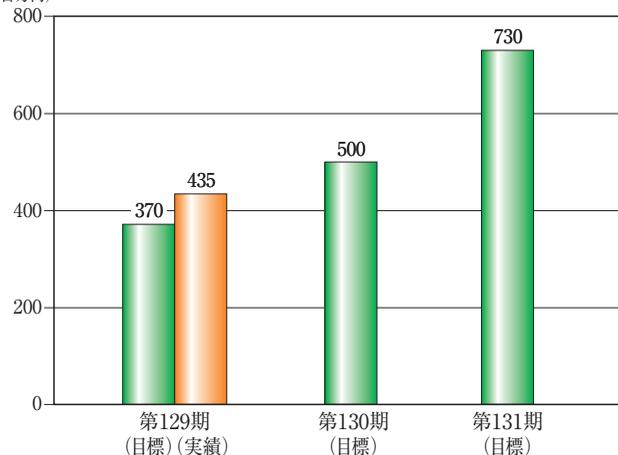
■ 売上高

(百万円)



■ 営業利益

(百万円)

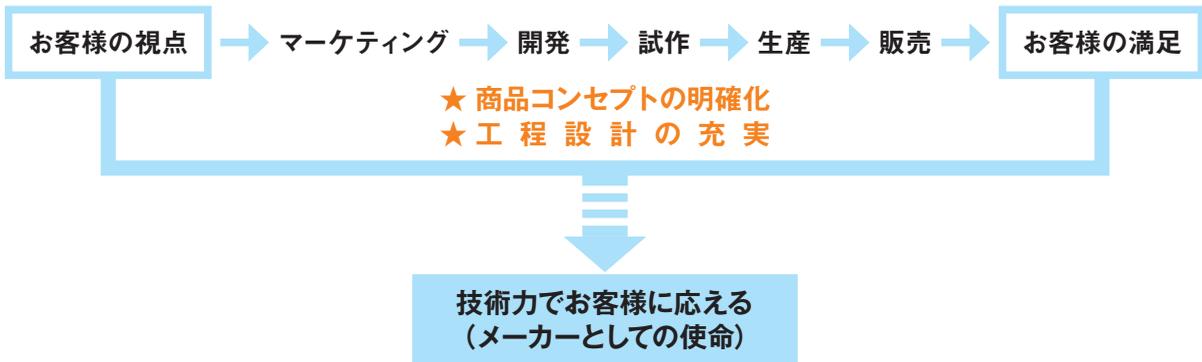


※業績目標は当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があることをご承知おき

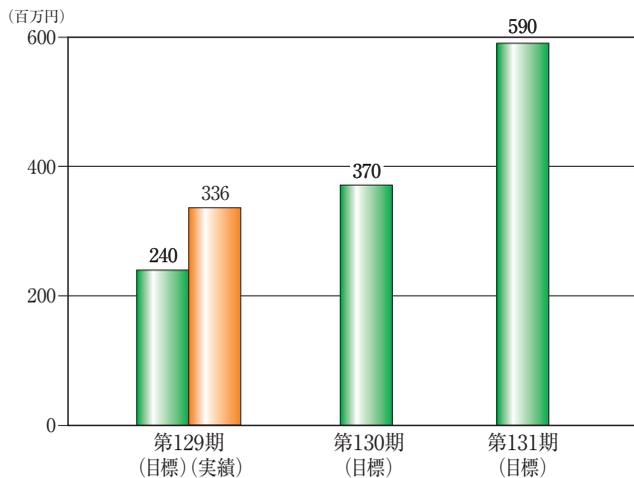
2012年度 経営スローガン

グループ全員が自らの使命を果たし
一丸となって
強い組織をつくります

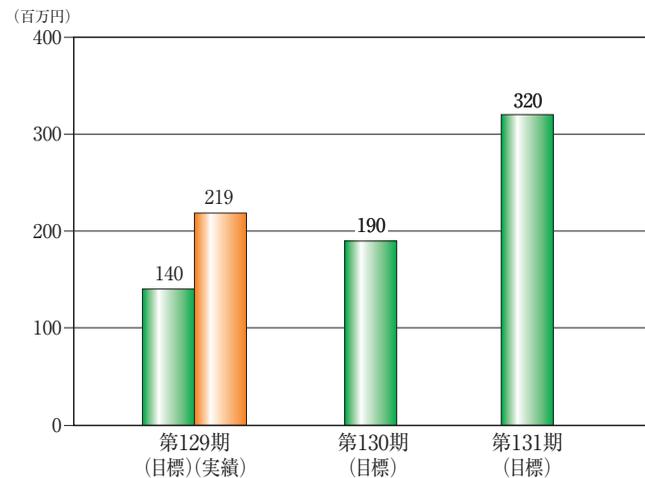
● メーカーとしての使命を追求



■ 経常利益



■ 当期純利益



ください。

連結財務諸表

● 連結貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,869,297	流動負債	2,796,304
現金及び預金	1,305,874	買掛金	204,465
受取手形及び売掛金	1,105,193	短期借入金	2,088,112
商品及び製品	878,933	リース債務	121,408
仕掛品	265,044	未払法人税等	61,418
原材料及び貯蔵品	209,785	その他	320,900
繰延税金資産	81,698	固定負債	1,843,893
その他	27,686	長期借入金	1,490,119
貸倒引当金	△ 4,918	リース債務	308,072
固定資産	3,046,092	退職給付引当金	37,381
有形固定資産	2,484,126	役員退職慰労引当金	3,120
建物及び構築物	1,236,500	その他	5,200
機械装置及び運搬具	68,332	負債の部合計	4,640,198
工具、器具及び備品	36,324	(純資産の部)	
土地	738,508	株主資本	2,132,549
リース資産	404,460	資本金	960,000
無形固定資産	46,308	資本剰余金	491,045
リース資産	23,392	利益剰余金	829,950
その他	22,916	自己株式	△ 148,447
投資その他の資産	515,657	その他の包括利益累計額	51,918
投資有価証券	239,631	その他有価証券評価差額金	51,918
繰延税金資産	54,245	少数株主持分	90,723
その他	229,875	純資産の部合計	2,275,192
貸倒引当金	△ 8,095	負債及び純資産の部合計	6,915,390
資産の部合計	6,915,390		

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

● 連結損益計算書

平成23年4月1日から
平成24年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		5,437,632
売上原価		3,555,503
売上総利益		1,882,129
販売費及び一般管理費		1,446,968
営業利益		435,161
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	7,058	
受取家賃	4,420	
雇用調整助成金受入額	3,251	
その他	9,850	24,580
営業外費用		
支払利息	76,482	
売上割引	42,661	
その他	4,174	123,318
経常利益		336,424
特別利益		
投資有価証券売却益	10,470	10,470
特別損失		
固定資産除却損	1,098	1,098
税金等調整前当期純利益		345,795
法人税、住民税及び事業税		78,189
法人税等調整額		34,306
少数株主損益調整前当期純利益		233,300
少数株主利益		13,697
当期純利益		219,603

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

会社の概要

平成24年3月31日現在

設立 大正12年8月12日
資本金 9億6千万円
発行済株式総数 10,000,000株
本店所在地 東大阪市四条町12番8号
従業員数 84名(連結164名)
製造販売品目 作業工具
ファスニングツール
電設工具
切削工具
工業用ファスナー

● 役員

取締役社長 (代表取締役)	地引俊為
専務取締役	行俊直彦
取締役	豊島尚規
取締役	山口正光
取締役	田邊浩樹
常勤監査役	林邦男
監査役	稲垣貞男
監査役	藤本昇

事業所

本社／東大阪市四条町12番8号(〒579-8053)
☎072-980-1110(代)

大阪営業所／東大阪市四条町12番8号(〒579-8053)
☎072-980-1111(代)

東京営業所／東京都板橋区高島平2丁目6番4号(〒175-0082)
☎03-3550-3671(代)

名古屋営業所／名古屋市中区八竜町1丁目40番地(〒462-0805)
☎052-915-0431(代)

福岡営業所／福岡市博多区山王1丁目7番9号(〒812-0015)
☎092-431-0395(代)

子会社

会社名	株式会社ロブテックス ファスニングシステム	鳥取ロブスターツール 株式会社	株式会社ロブエース	株式会社ロブメディカル
設立	昭和63年7月2日	平成2年12月6日	平成3年8月8日	平成20年6月4日
資本金	1,000万円	5,000万円	5,000万円	1,000万円
出資比率	65%	100%	100%	100%
住所	東京都中央区日本橋 堀留町1-5-11 堀留Dビル5階	鳥取県西伯郡大山町 高田1213番地1	大阪府八尾市上尾町 6丁目1番地	大阪府東大阪市四条町 12番8号
事業内容	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業	金属製品製造業	ゴルフ練習場	医療機器の製造販売
代表取締役	地引俊為 川邊裕一	地引俊為 鈴木治	地引俊為 平田正紘	地引俊為

株 主 メ モ

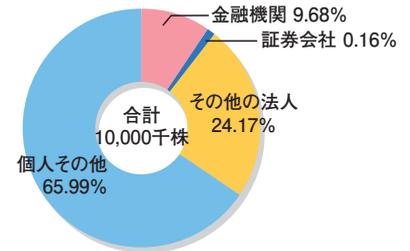
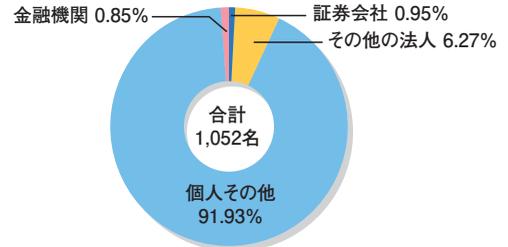
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問合せ先 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	大阪証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/ (ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 株式の状況 (平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数	45,000千株
発行済株式総数	10,000千株
株主総数	1,052名
所有者別	



エビ印工具

